

2024年7月23日

## JPE出資先 トラディショナル型サーチファンド M-Capital 株式会社アイルの資本と経営を承継

— 中小企業の事業承継の新しいカタチを実現 —

日本プライベートエクイティ株式会社  
URL:<https://www.private-equity.co.jp>

日本プライベートエクイティ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 法田真一、以下、「JPE」)が出資する、「トラディショナル型サーチファンド」のM-Capital合同会社(代表:志村光哉氏。以下、「M-Capital」)は、今般、株式会社アイル(本社:埼玉県入間市。以下、「アイル社」)のオーナー経営者が保有する全株式を譲り受け、事業を承継しました。

M-Capitalは、日本では2人目の“トラディショナル型サーチファンド”として組成され、JPEでは2022年7月の出資以降、そのサーチ活動を“応援”してきましたが、今般、当初の予定通り、有望で優良な中小企業の事業承継を実現したことから、今後は、アイル社の成長戦略の実現、企業価値向上に取り組んでいきます。

### 1. 本件概要

2022年7月、“サーチファンド”が、中小オーナー企業の事業承継問題の解決手段として日本国内でも注目され始めていた頃、M-Capitalは、サーチ活動を開始しました。

サーチファンドには、“アクセラレーター型”と“トラディショナル型”の2つの形態がありますが、M-Capitalは、志村光哉氏が、“サーチャー”として投資家を募り、自らファンドを組成するという、日本では2人目の“トラディショナル型サーチファンド”として設立されました。

JPEからM-Capitalへの出資は、事業承継ファンドの運営会社が“トラディショナル型サーチファンド”に出資するという、日本でも初の事例となりましたが、JPEでは、志村氏が世界6ヶ国から募った17名(社)の出資者とともにサーチ活動を“応援”し、その投資先企業の長期的な成長にコミットすることを目指してきました。

今般、志村氏が、優良な中小企業のオーナーと出会い、後継の経営者となったことで、トラディショナル型サーチファンドとしては、『ファンド組成～サーチ活動～投資実行』から、『事業承継～成長戦略の実行～新たな価値の創造』という、新たなフェーズへと進みます。

## 2. M-Capital による資本と経営の承継

M-Capitalは、日本国内の優れた未公開企業“1社”の株式を譲り受け、代表である志村氏自らが後継経営者として事業を承継し、長期的な視点で企業の成長と発展を実現、新しい価値を創造することを使命としていました。

そして、2022年8月のサーチ活動開始から2024年7月までに“運命の1社”とめぐりあい、その事業を譲り受けることを目指して、これまで3,000社を超える中小企業にアプローチ、オーナー経営者との面談・交渉・精査を経て、最終的に、売り手と買い手双方のニーズが合致したのが、アイル社でした。

アイル社は、2004年設立、従業員13人で発泡スチロール製品の切削加工を行っており、小規模ながらも業績堅調な優良企業ですが、ニッチな分野の事業をさらに成長させるため、オーナーが、経営の新たな“原動力”を探していたところ、経営を担いたいという“サーチャー”の志村氏と出会い、双方の想いが一致し、事業承継が実現しました。

今後、アイル社は、志村新社長の下、今まで通り、事業を継続しながら、テーマパークやエンタテインメント、店舗内装分野での豊富な実績を背景に、『自由な発想 無限の創造』という理念を掲げ、さらに、今後のありたい姿を『創造や発想をカタチにする、発泡スチロール造型と3Dデザインのリーディングカンパニー』として、社会に貢献していくことを目指しています。

なお、アイル社の株式譲受にあたっては、M-Capitalが、既存の出資者をはじめ、新たな投資家からも追加出資を得て、最終的には、国内外25社(名)の法人・個人を投資家(株主)として担う形で資本による資金調達を実現しました。あわせて、融資面では、東和銀行(本店:群馬県前橋市)が、サーチファンド向けとしては初となるLBO融資(レバレッジドバイアウトローン)を実行し、事業承継の円滑な実行を支援しました。

## 3. JPEとして出資・支援する背景と意義

JPEでは、2022年7月の「M-Capital」への出資以降、“トラディショナル型サーチファンド”への出資とその活動の“応援”を継続しています。

M-Capitalの今回の資金調達に伴う追加出資はもちろん、2023年9月にはパートナー型(2名で共同創業)サーチファンドの「ジャパンプルズアイキャピタル合同会社」(本社:東京都文京区、代表社員・共同創業者:小林英輔氏、業務執行社員・共同創業者:洲崎瑞治氏)に出資、2024年7月には、「ジャパン・リレー・パートナーズ合同会社」(本社:東京都荒川区、代表社員:小林靖氏)に出資しています。

JPEでは、引き続き、“トラディショナル型サーチファンド”への出資とその活動を“応援”することで、サーチファンドを通じて事業承継を実現した中小・小規模企業の成長発展に、既存の事業承継ファンドとはまた違った、長期的な視点でコミットしたいと考えます。

あわせて、サーチャーが、中小企業の事業承継の新たな担い手となって活躍できる環境や成功モデルを確立するため、志を同じくする仲間として、“サーチャー”が、“社長”となり、社員と一緒に成長して“経営者”へと進化するプロセスを“応援”します。

#### 4. 各社概要

\*2024年7月20日現在

□ 株式会社アイル <https://www.i-willdo.net/>

本社所在地	埼玉県入間市中神 793-1
設立	2004年7月2日
代表者	代表取締役社長 志村 光哉
事業内容	発泡スチロール製品の製造

□ 日本プライベートエクイティ株式会社 <https://www.private-equity.co.jp/>

本社所在地	東京都千代田区神田三崎町二丁目 15 番 6 号 K-STAGE 5F
設立	2000年10月24日
資本金	6,000万円
代表者	代表取締役社長 法田 真一
事業内容	中堅・中小企業、小規模企業の事業承継や事業再編を対象とした ファンドの運営、コンサルティング

【 本件に関するお問い合わせ先 】

日本プライベートエクイティ株式会社

東京都千代田区神田三崎町 2 丁目 15 番 6 号 K-STAGE 5F

Tel:03-3238-1726 Mail:info@private-equity.co.jp

担当: 投資企画部

以上